

2014年10月1日

西友の助成により日本初の「障害児保育園へレン」が杉並区に開設

合同会社西友は、「社会貢献活動助成プログラム」を通じて、認定 NPO 法人フローレンス（東京都千代田区 代表理事 駒崎弘樹）に助成を行い、日本初の事業となる「障害児保育園へレン」の立ち上げに向けて支援してまいりました。

このたび、「障害児保育園へレン」が杉並区に 10月8日に開園の運びとなりましたことをお知らせいたします。

西友が実施している「社会貢献活動助成プログラム」は、親会社のウォルマート・ストアーズ・インクがグローバルで展開している社会貢献活動の方針に沿って、「女性の経済的自立支援」「食品寄付活動」「環境活動」「その他地域固有の活動」の4つの分野で、活動を行っている団体に対して、助成金を拠出するものです。

今回の助成は、障がいのある子供の受け入れ先が極度に不足している社会的な課題の解決に寄与するだけでなく、その子ども達の保護者（多くの場合は母親）が、働く意欲があっても働けない状況を改善し、経済的にも安心して暮らせる社会づくりの一助となる、というへレンの設立趣旨が、西友の「ダイバーシティ&インクルージョン活動」や「女性の経済的自立支援」と合致することより実現したものです。

西友では、「障害児保育園へレン」への助成金拠出に加えて、西友での就業を望まれる園児の保護者専用の就職相談窓口を設ける他、園児にお買い物体験の場を提供する店舗協力も実施します。

西友の「社会貢献活動助成プログラム」や「ダイバーシティ&インクルージョン」の取り組みの詳細については、西友ホームページ内「サステナビリティ・ページ」をご覧ください。<http://www.seiyu.co.jp/company/sustainability/>

※ フローレンスでは、障害を個人の側にある差別されるものではなく、社会の側に原因があり、社会の制度を変えることで克服すべきものとする『社会モデル』の見地から、「障害児」という漢字表記を用いています